



だいすき！ SAKAHOGI



CS新聞

夏休み！！ 子どもたちは地域の中でも「だいすき！ SAKAHOGI」で大活躍

夏休みでは、子どもたちの居場所づくりとして、地域の方々によるさまざまな活動が用意されていました。また、今年度はボランティア活動の場所の一覧や、涼しい場所で学習ができるように「夏休みこども MAP」が配付されました。自分に合った居場所をみつけて、家や外部で元気に過ごす姿があちらこちらで見られました。

◆キッズ ボッチャで遊ぼう

7月22日（水）にキッズのお友達は、スポーツ推進委員や加茂山シニアクラブの方々から「ボッチャ」を教えてもらいました。低学年と高学年に分かれて2回行われました。自分の投げたボールが的の白いボールに近い場所で止まるたびに「やったー」と大きな声で喜ぶ姿がありました。



◆中学校ゆるトーク



7月26日（日）の9時半から中学生以上の人たちを対象にした「ゆるトーク」を開催しました。高校生2人の参加もありました。町を盛り上げるためにも「道の駅」をつかってほしいという意見などが出ました。

◆ボランティアとして大活躍

【坂祝幼稚園】【遊々こども園】

中学生や高校生が夏休み期間中に園児たちと触れ合いました。プールの着替えの手伝いや、絵本の読み聞かせなどをして園児を喜ばせていました。園児たちはお兄さん、お姉さんとの楽しい思い出ができました。2園で延べ人数260人以上の参加がありました。

その他、生楽館、キッズ、ナーシングホームケア、スマホ相談、おもちゃ病院などに多くの小中高生が参加をして、大人のボランティアと一緒に活動をしました。

「人のために役だつことがうれしい。」という言葉から誇りと自信を感じました。



◆「おおきなき sakahogi」による読み聞かせ



7月25日（土）に公民館で読み聞かせと夏の食べ物の折り紙づくりがありました。各月の最終土曜日に開催しているのでご参加ください。

◆ブックフェスタ

8月8日（土）に公民館で恒例のブックフェスタがありました。人形劇団むすび座による「ぞうさんのさんぽ」と「ペラがえる」の上演がありました。その後、しおりづくりとポストカードづくりをしましたが、この場にも中学生のボランティア7人が参加して、小さい子たちに優しく教えていました。



◆涼しい環境の中で集中した学習

子どもたちの居場所づくりとして、町内のいろいろなところで学習や活動ができる場所が「夏休みこども MAP」で示されました。涼しい場所で快適に過ごせました。



◆水鉄砲

7月26日(日)に町民プール跡地で水鉄砲大会が行われました。
家から持ってきた水鉄砲で頭に付けた金魚すくいの的に水を掛け合っていました。暑さに負けず元気に楽しく体験ができました。途中、スポーツクラブの方からふるまわれたかき氷で暑さを吹き飛ばしていました。**中学生のボランティア5名が参加**しました。また、**大学生の武山さんもスタッフとして参加**をして子ども達と楽しい触れ合いをしてくれました。



◆《坂区良をBVの会 夏まつり盆踊り大会》

8月14日(金)に「坂区良をBVの会」の方々による夏まつり盆踊り大会が今年度もテクノラインホール(東館)駐車場で行われました。**中学生28名がボランティアとして参加**をしました。中学生の子たちは、「ボランティア、楽しい!楽しい!」と笑顔で活躍をしていました。小学校3年生で坂祝踊りを総合的な学習の時間で学んでいるせいか、大人だけではなく中学生や卒業生も一緒に踊って楽しんでいました。

来客の中には、「坂祝は祭りがなくなったので、こうしたイベントは家族そろって楽しめてとてもありがたい。」と話していました。「坂区良をBVの会」の方々を中心としたボランティアの方々の事前の準備や運営のおかげで、年代に関係なく大勢の方々が楽しむことができました。みんなで作り上げた夏祭りは大成功でした。



◆ 先生も「だいすき SAKAHOGI」のために(小中学校新規転入教職員 町内巡り)

今年度も新しく坂祝町の小中学校に赴任された先生方を対象に、町内巡りを行いました。これは、先生方にも坂祝のことを知っていただいて、今後の学習に生かしてもらうこと、さらにCSが願う『だいすき SAKAHOGI』の育成につなげてほしいというねらいから行っています。

17日(月)に中学校9名、18日(火)に小学校14名の先生方を実施しました。坂祝神社⇒火塚古墳⇒バンビーニ⇒ふるさと館⇒岩屋観音⇒猿啄城跡⇒十二社神社の史跡等を回りました。



【先生方からの感想】

- ・坂祝町の魅力を知れた。社会科や総合の教材づくりに努めていきたい。
- ・「知る」ことは地域への愛着や誇りにつながる。子どもたちは、坂祝の素晴らしい街の中で育つ宝なので、職員もよさを子どもたちと感じながら育て、文化を残していきたい。
- ・小さな町だが、大きな古墳や、歴史・伝統の多さに驚いた。
- ・子どもたちと話題にしたい。
- ・別コースで回ってもっと知りたい。